

火山

小樽の山は、数百万年前よりも昔に活動していた火山なので、現在活動的な火山はありません。

小樽に近い常時観測・監視火山は、有珠山、倶多楽、樽前山です。

小樽に近い他の活火山は、羊蹄山、ニセコ、恵庭岳です。

これらの火山は、近くても40km程離れているので、噴火による直接的な影響は小さいと想定されます。

火山による大きな災害は、小樽ではこれまでに確認されていません。



台風・水害

小樽の河川は小規模なので、大規模な洪水は想定されていません。

ただ、河川勾配が急なので、過去には幾度となく水害を受けています。

例えば、

1962(昭和37)年8月2～4日	降雨量267mm
-------------------	----------

台風9号による大雨。勝納川が氾濫。死者6名。	
------------------------	--



<星置川洪水ハザードマップ>

http://www.city.otaru.lg.jp/simin/anzen/bosai/hosioki_hazard_map.html

台風・風害



小樽は、日本の北部で、日本海側にあるので台風の直接的な被害を受ける頻度が少ないと言われています。ただし、進路により影響を受けたことはあります。

例えば、

2004(平成16)年9月8日

台風18号

観測史上最高の瞬間最大風速44.2m/s

土砂災害

小樽は「急傾斜地」が多いため、市内でも崖崩れ等の危険性のある地域がたくさん点在します。

大雨や融雪による土砂災害の可能性が高いといえます。



例えば、

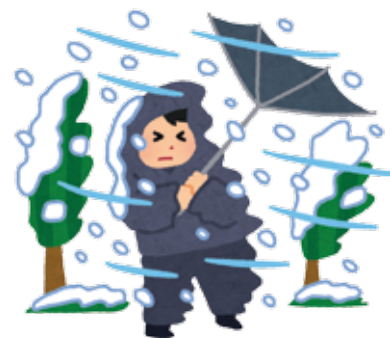
2010(平成22)年8月7日	大雨により花園で崖崩れ
-----------------	-------------

2007(平成19)年4月30日	融雪により朝里川温泉スキー場で土石流
------------------	--------------------

<土砂災害ハザードマップ>

https://www.city.otaru.lg.jp/simin/anzen/bosai/dosyasaigai_hazard_map.html

暴風雪



小樽は全国的に見て雪の多い地域です。大雪により交通障害が多く発生します。

例えば、

1996(平成8)年1月8日

大雪で道路と鉄道の交通は麻痺状態。 観測史上最高の降雪84cm。
